賑(にぎ)わいと安らぎの杜(もり)の都 真庭

Maniwa Public Relations

広報真庭

1 2012

第81号

高く、力強く 龍のように

箸立天満宮（落合垂水）にそびえる「箸立天神伊吹ひば」。 岡山県の天然記念物にも指定されるほどの堂々とした姿は、まるで天に昇る龍のようにも見えます。平成24年は辰年。新年が幕を明けました。

主な記事

- 新年のごあいさつ P02～
- ツナガリが動きだす P04～
- 市政トピックス P08～
- お知らせワイド版 P12～
- まにわが好きっ読者の広場 P20～
- ぐるっと真庭まちの話題 P26～

元気で安らぎを実感できる真庭市に

真庭市長　井手　紘一郎

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申しあげます。

昨年は、3月に発生した東日本大震災により、多くの尊い命や財産が失われました。真庭市においても9月の台風12号による大雨で、家屋の浸水や道路・農地などの被害が発生しました。国・地方においても、国民市民の生命・財産・生活を守り、備えを万全にしておくことが行政最大の使命だと考えていますので、防災体制を今一度足元から見直し、市民が安心して豊かに暮らせるまちづくりに全力を挙げて参ります。

さて、昨年の秋には、真庭市女性消防隊が全国女性消防操法大会で見事優勝に輝き、さらにひるぜん焼そば好いとん会がB級ご当地グルメの祭典B―1グランプリin姫路でゴールドグランプリを受賞されました。このダブル快挙は、大変な栄誉であり、市民に大きな喜びと感動を与えてくれました。私は、この二つの快挙を自信と誇りにして、市の持つ個性や魅力をさらに磨き、全域にわたって、活気と覇気がみなぎるまちづくりにつながっていくものと大いに期待しています。

そして、市の重要政策として推進しているバイオマスタウン真庭の進展、観光回廊真庭の推進、真庭ひかりネットワークの活用、子育て支援事業の促進などに引き続き全力で取り組んで参ります。

また、農林業や商工業などの産業振興、活力に満ちた地域経済の活性化や雇用の増大、さらに老人福祉や障がい者福祉の充実に努めるとともに、教育、文化、スポーツの振興、環境先進都市真庭に向けての推進、防災対策など各分野にわたってきめ細かな行政施策を継続し、子どもや、お年寄りの笑顔が街にあふれ、若者やすべての人が元気で安らぎを実感できる真庭市の実現に向けて今年も力の限り頑張ります。

今後とも、市民の皆様の一層のご理解とご支援をお願い申しあげますとともに、本年が皆様にとって幸せに満ちた明るい一年となりますよう心からお祈り申しあげ新年のご挨拶といたします。

寺畑山からの眺望
(12/13)

市民の声が反映できる仕組みづくりを

真庭市議会議長　河部　辰夫

新年明けましておめでとうございます。皆様ご家族お揃いで、明るく希望をもって新年を迎えられたこととお慶び申しあげます。

昨年を振り返ってみますと、3月11日に発生した東日本大震災では死者は1万5千人を超え、原子力発電所爆発の放射能の影響などで多くの方々が避難生活を続けられております。また、真庭市でも台風などの大雨の影響で多くの被害を受けました。これらの災害などにより、防災意識の向上と自主防災組織の必要性も認識させられました。

また、真庭市女性消防隊が全国女性消防操法大会で岡山県では初の快挙となる優勝をし、ひるぜん焼そば好いとん会がB級グルメの祭典B―1グランプリin姫路での大会においてゴールドグランプリを受賞して、全国に真庭市を発信していただくニュースがあった年でもありました。

私たちを取り巻く社会情勢は変わらぬ景気低迷の中で、各産業は実に厳しい状況が続いておりますが、新本庁舎が完成し、市役所の機能が集約されたことによりさらなる住民サービスの向上が期待されています。

また、真庭市総合計画も後半の5年がスタートし、真庭市誕生以来進めておりますバイオマスタウンの推進、光ネットワークの活用推進、観光・交流事業の振興、子育て支援などに取り組み活力ある真庭市づくり、安心・安全な生活環境づくりに議員一丸となって力を注いで参ります。

そして、地域主権・地方分権が第二次地方分権一括法の施行により現実味を帯び、地域のことは地域の責任において決定し実施していくことが必要になっております。議会は地域自治における二元代表制の一翼を担い、市民代表としての自覚を持って、議会の役割を十分発揮できるよう、情報の公開と市民皆さんの声に耳を傾け政策に反映できる仕組みづくりなどを進めるよう議会改革に積極的に取り組んで参ります。

市民の皆様のご指導、ご協力をいただきますようお願い申しあげ、今年が皆様にとりまして輝かしいものでありますようお祈りいたします。

ツナガリが動きだす

平成23年10月23日に
市民活動支援プラザがオープンしました
でも市民活動を支援するとは？
真庭市で動き始めた
ツナガリ活動を紹介します

市民活動は、自分の住む地域を良くしていこうとするものや、ひとつの社会的課題や問題に取り組むものなどいろいろな形態があります。また、その活動主体も地域団体やボランティア団体、ＮＰＯ法人など実にさまざま。その数はというと、地域の基礎単位となる自治会の場合は８００にも上ります。ＮＰＯ法人も少しずつ増え始め、現在真庭市に11団体。誰かがどこかで市民活動に関わる機会が増えてきたといえます。

また、昨年は3月11日に東日本大震災が発生し、募金や支援物資の提供など、日本中の大勢の人が、自分以外の誰かや何かのために行動を起こしました。こうしたことをきっかけに、「地域のために何かできないか」「自分たちの活動を広く知ってもらうことはできないか」と思っている人もいるはずです。そんな思いを実行に移すにはどうすればいいのでしょうか。そのヒントが見つかる拠点施設「市民活動支援プラザ」が真庭市にオープンしました。そこで始まった市民活動の支援とはいったいどういうものなのでしょうか。

地域の人を繋ぐ、情報を繋ぐ「中間支援」

市民活動支援プラザの運営にあたる「NPO法人・市民活動センターまにわ」。理事長の稲田文夫さんにお話を伺いました。

―このNPO法人を立ち上げたのはなぜですか―

平成18年から3年間、美作県民局の事業で「交流メッセ」が開催されました。地域づくり委員会に関わっていたこともあって参加してみたのですが、そこでさまざまな人や団体とのつながりや絆が生まれました。でも、交流メッセが県の手を離れたあとに、その流れを受け継いでいく組織が真庭市にはありませんでした。津山市などには中間支援組織があって、その役割を担っていましたので、真庭にもこれが必要だと思いました。

―中間支援組織とはいったいどういったものですか―

市民と行政、団体と団体あるいは団体と行政などの間をつないで支援する組織のことです。NPO、特に中間支援組織同士のネットワークはとても幅広く機能していて、情報と人や団体を素早くつなぐことができます。そうすることで個々の活動が結びついて、やがて市民活動が立体的になっていくのではと思っています。「サイくん日記」というブログで、私たちの団体の情報発信をしています。それを見ていただければ、具体的な活動が分かると思います。

稲田（いなだ） 文夫（ふみお）さん
NPO法人
市民活動センターまにわ 理事長

―NPO法人ではどういった活動をしていますか―

一つは市民活動支援プラザの運営ですが、中間支援を理解してもらう活動も並行して続けていきます。中間支援といっても言葉だけではなかなか理解してもらえません。NPO法人を立ち上げる前に「まちづくりトークサロン」という交流の場を設けて、中間支援の説明をしてきました。今後もそういった活動を続けていきます。また、美作県民局との協働事業「わがまちふるさと・ヒトツナギ事業」の中で、地元の高校生たちと『ヒトツナギ・お見米プロジェクト』という活動も進めています。（6ページで紹介）

市内各地で開かれたまちづくりトークサロン

―プラザをどのように運営していきますか―

地域づくり組織や自治会などの地縁団体の活動を、行政と協働で積極的に後押ししていきたいと考えています。岡山県下の市民活動ネットワークを活用してより早い情報発信を行うことで、組織や団体の活動の幅が広がって、多様な取り組みができます。その他にもいろいろな面でメリットが出てくるはずです。

―これからの課題や目標はありますか―

プラザがあるといっても、情報がないとそこに行く意味がありません。いかにして情報が集まる仕組みを作るか、求められている情報や支援のデータをどのように蓄積していくかが課題です。真庭市はとても広いので、地域に出向いて行ってニーズを知ることも大切です。時間はかかりますが、一つ一つ積み重ねていこうと思います。また、来られた皆さんの悩みにしっかり応えられるようにスタッフの研修などを重ねて、プラザに来て本当に良かったと思ってもらえる場所にしたいです。

写真右：仮設住宅でお見米を手渡す高校生ら　上：お米を袋詰めしてお見米を作る様子　中：作州久世ぼっこう祭で行った募金とメッセージ集め　下：吉田保育所での交流会

高校生が繋ぐ復興願うメッセージ

ヒトツナギ・お見米プロジェクト

平成23年11月24日～25日、真庭高校の生徒8人が東日本大震災の被災地を訪れました。復興のメッセージを届ける「ヒトツナギ・お見米プロジェクト」は、市民活動センターまにわの働きかけで始まりました。この活動の目的は、高校生が人と人とをつないで地域づくりをすること。

高校生たちは街頭に立って募金とメッセージを集め、個人から企業まで幅広い協力を得ました。メッセージは久世校地で栽培されたお米に貼られ、そこには勝山高校と蒜山高校生徒らの思いも込められました。そして、真庭の高校生の代表として被災地へ。

夜行バスと新幹線を乗り継ぎ向かったのは宮城県名取市。現地では仮設住宅などを訪れて〝お見米〟を手渡し、被災地の状況を肌で感じました。24日は仮設住宅のほか宮城県農業高校を訪問し、同世代の被災者との意見交換をしました。25日には、長瀞小学校と吉田保育所を訪問し、保育所では食育体操を一緒に踊るなどして園児らと交流。2日間の体験を通じて生徒たちは何を感じたのでしょうか。

このチームに引率として同行した真庭高校の矢本先生と石田先生は、「当たり前のものを失いながらも元気に立ち上がろうとする被災者と触れ合って、普段の生活や目標に真剣に向き合うようになった。」と生徒たちの成長を実感されていました。

次は被災地から持って帰ったものを、協力してくれた真庭の人たちへ伝えるとき。現在、2月18日に久世エスパスで開催予定の報告会に向けて準備を進めています。

生徒らの引率役を務めた矢本卓さんと石田香織さん。今はこのプロジェクトの報告会を計画中です

真庭で見つけた
繋がる動きと繋がる場

誰でも集える交流空間 space

フリースペース 風曜日（かぜようび）

誰でも気軽に集まって交流ができる場が久世商店街にあります。久世に住む武藤勇さん・和子さん夫妻が、自宅を改装して開放している「フリースペース・風曜日」。6年前、仕事に区切りをつけて旅に出た武藤さん夫妻。そこで思いもしない出会いや交流を経験する中で、目に見えないものや人と人とのつながりの大切さを感じました。自分たちでも誰かのために何かができる、まだ間に合うと思い立ち、昨年8月にオープンさせたのがこの風曜日。木のぬくもりを感じるこの空間は、気軽に立ち寄ってお茶を飲んだり、写真や手づくり作品の展示、コンサートなどをしたりすることができます。武藤さん夫妻は、「誰もが気軽に利用でき、出会いとつながりが生まれる空間になれば。」と語ってくださいました。（風曜日は入場無料、不定休）

風曜日でくつろぐ武藤さん夫妻

真庭の明日を語る move

真庭次世代座談会

真庭の未来について考えようと、何度も集まってきた若者グループがあります。彼らが12月19日、市民活動支援プラザで「第1回真庭次世代座談会」を開き、世代を超えた意見やものの見方を知ろうと、真庭市文化協会会長の甲本弘道さんを招いて意見交換をしました。関わりたいと思う若い世代と、関わってほしいと思う上の世代がうまく交われないのはなぜか。文化活動をひとつの題材とし、互いの世代が感じている悩みや矛盾などについて考えました。

このグループは、有志のメンバーが集まって平成23年2月に結成されました。誰が代表ということもなく、次のテーマの発案者がリーダーになってこの座談会を進めていきます。「若者たちが真剣に、でも気軽に語ってつながる場を」と、第2回の開催に向けて準備が始まっています。

甲本さんと意見交換をする若者ら

ツナガリをサポートする **市民活動支援プラザ**

- 新しい取り組みを始めたい
- ボランティアやNPO活動に関わりたい
- もっと学びたい、教えたい
- 会議室を使いたい

ご相談下さい

利用時間：午前10時～午後7時（月曜日は休館日）
〒719-3201 真庭市久世2374-3　TEL 0867-44-1031　FAX 0867-44-1037

全国に元気な真庭をPR

NHKのど自慢

12月4日、人気テレビ番組「NHKのど自慢」が白梅総合体育館で開催されました。真庭市内での開催は、13年ぶり。生放送の本番には、前日の予選会を通過した20組が出場し、全国のお茶の間に自慢の歌声を披露しました。会場には、抽選で選ばれた約1千100人が市内外から来場し、出場する家族を応援するなどして、テレビ収録現場の雰囲気を楽しみました。

写真上：ゲスト、ペギー葉山さんの「ドレミの歌」を熱唱する出場者。観客も一つになり手拍子　左：開場を心待ちにする来場者の列

講演の内容について質問をする参加者

市議会まちづくり講演会

地方が自立していくために

真庭市議会主催のまちづくり講演会が11月27日、勝山文化センターで開かれました。講師の元高知県知事の橋本大二郎氏が「地域自立型の国づくりと地方政治の役割」と題して講演。会場には約400人が集まり、地方自治のあり方などの話を熱心に聞き入りました。橋本氏は「これからの地方は、国から与えられる分権に頼るのではなく、自らが独自の発想をもって地方の役割を果たしていくことが大切」などと話しました。

ごみステーションを回り、バキュームカーなどで収集（12/8）

家庭ごみ（生ごみ）資源化促進モデル事業

ごみの減量化に向けて

12月2日～16日、市内4カ所のモデル地区で、家庭ごみ（生ごみ）冬季分別収集リサイクル実験が行われました。廃棄物の減量、処理経費の削減を目的に、家庭から出る生ごみを分別回収し、たい肥化する実験で、夏季（8～9月）に続き2回目。集めたごみは堆肥化施設内で、野菜、魚介類などの組成割合を調べた後、おが粉と混合し発酵の準備をしました。夏に仕込んだたい肥は、水分調整などをして1月に完成予定です。

動き

市政に関する動きの一部を紹介します

11/23 長年の貢献に敬意を込めて

事業所発展などに長年貢献した人を表彰する優良従業員表彰（市と真庭商工会共催）が、市役所で行われました。式には関係者ら約60人が出席し、勤続30、20、10年以上の受賞者に賞状と記念品が贈られました。

12/7 一人の理解者がいれば誰もが救われる

人権教育講演会（中部）が勝山文化センターで開かれ約700人が参加。医師で作家の鎌田實さんが、自身の生い立ちと原発事故被災地などでの活動を紹介しながら、人の気持ちを理解することの大切さを訴えました。

12/8 ほたるサミットの開催に向けて

ほたる絵画の審査会が北房文化センターで開かれ、北房地区の小中学生が描いた215点の中から、最優秀賞２点を選びました。優秀作品は、来年度真庭市で開催予定のほたるサミットのポスターなどに活用されます。

12/11 文化と市民の交流を楽しむ

12月11日～13日までの３日間、落合人権・福祉センター文化祭が開催されました。センターを開放し、教養講座生らの作品や舞台での演目を披露。お茶席などふれあいコーナーでは、地域住民らが交流を深めました。

12/19 勝山中学校体育館の建設工事始まる

勝山中学校体育館の建設工事が始まり、関係者ら約40人が集まって安全祈願祭を行いました。スギの集成材やヒノキなどの木材をふんだんに使用する予定で、平成24年度１学期中の完成を目指しています。

山を散策して草花や薬草について説明を受ける様子

里山宝探しゼミナール
草花で健康を手に入れる

12月14～15日、里山宝探しゼミナール（全４回）が、富原婦人林業研究会会員を対象に、まめな家屋で行われました。講師の崇城大学薬学部教授・村上光太郎氏は、「里山に自生する草花や薬草は宝。それを適切に調理し食べることで健康保持や美容などに生かせる。」と説明しました。今後は、山歩きをして知った草花の、それぞれの効能を生かした加工の仕方などを学び、販売に向けた研究が続いていきます。

参加者に向かって熱く語りかける豊重さん

第1回みんなでアグリゼミナール
情熱と感動で地域を元気に

第１回みんなでアグリゼミナールが12月19日、十字屋迎賓館で開かれました。講師は鹿児島県鹿屋市の柳谷集落「やねだん」で公民館長を務める豊重哲郎さん。集落営農で財源を確保しながら地域を自立させ、やねだんを全国的に知られる場所にした取り組みについて話しました。豊重さんは、「みんなで取り組むことで集落の土台はできる。それを可能にするのは情熱と感動」と、迫力ある口調で訴えました。

市政懇談会

11月22日、市長と各地区の地域づくり委員会から選出された代表者とで行う市政懇談会が本庁舎で開催されました。それぞれの地域から要望や提案が出され、活発な意見交換が行われました。その一部をご紹介します。

問 総務部企画政策課 TEL0867(42)1169

ささぶき苑の建設について

[北房地区] 成田邦朗さん

真庭市養護老人ホームささぶき苑建設検討委員会からの答申がなされた中での市の考え方を教えてください。

市 真庭市養護老人ホームささぶき苑建設検討委員会からの答申書には基本構想、建設候補地などが示されています。答申書の内容を基に部局内で検討し、方針を決定したいと考えています。

落合庁舎整備について

[落合地区] 妹尾素男さん

落合庁舎の耐震診断が終わったようですが、庁舎をどのように整備していかれるのでしょうか。

市 落合庁舎の耐震診断値は0・17となっており、目標値の0・68を大幅に下回るものでした。この結果を受けて、落合公民館付近に支局機能を併せ持った複合施設を整備するよう検討しています。

避難場所整備について

[久世地区] 池町誠二さん

避難場所を地域ごとに見直していただき、安心して避難できる場所を選定してください。また、避難場所には看板を設置してください。

市 市内すべての避難所について点検を済ませました。避難場所を明記した防災マップを新たに作成し、避難場所の看板を設置します。

耕作放棄地の有効活用と支援措置について

[勝山地区] 原田耕作さん

農家の高齢化と後継者不足により耕作放棄地が増加しています。このことは、市内各地での課題だと思われます。特産品を栽培する生産組織などに対しての助成措置を講じるなど、行政からの支援をお願いします。

市 中山間地域等直接支払制度や市農業再生協議会が進める耕作放棄地の復旧、農業団体活動の活性化を促す組織活動促進事業補助金、あるいは農林漁業チャレンジ事業補助金などで支援を行っています。真庭あぐりネットワーク事業による仕組みづくりも展開していますので、こうした施策や制度を積極的にご活用いただきたいと思います。

行政手続きの迅速化について

[美甘地区] 稲田文夫さん

以前地域内のコミュニティ施設が壊れたため修繕に関する補助申請をしましたが、工事着手まで大変な日数を要し、独自に応急措置をしなければなりませんでした。予算の関係もあると思いますが、敏速な対応をお願いします。

市 集会所の修繕などに関しては、原則前年度の10月末までに補助の事前申請をお願いしています。緊急を要する案

地域の課題について意見交換
活力ある地域を築いていくために

件については補正で対応していますが、敏速に対応できるように予算措置を講じていきたいと思います。

湯原ダムの適正管理について

［湯原地区］花本卓士さん

湯原ダムは発電と洪水調整機能を併せ持っていると思います。本年の台風12号時の湯原ダムの放流は、下流域に多大な被害をもたらしたと考えています。市と県、中国電力で充分に協議し適切な管理を要望します。また、ダムの決壊を想定した防災計画の策定を要望します。

市　湯原ダムの貯水は発電用水が優先され、その用水は中国電力の管轄下にあります。この貯水量を超えた部分が県の管轄下となっていますので、引き続き3者で協議を行っていきます。また、ダムの決壊を想定した防災計画の策定は予定していませんが、国、県の防災計画との整合性を図りながら進めております。

ゴミの不法投棄について

［中和地区］曲　美樹さん

近年ゴミの不法投棄が目立ちます。ゴミを捨てている所にはゴミが集まりますので、ゴミを投棄させないための対策と啓発が必要だと思います。

市　広報紙などを通じての啓蒙活動や看板設置による不法投棄対策を行ってきていますが、ゴミの不法投棄は市内のあらゆる所で見られます。本年度から監視パトロールおよびゴミの回収専門員として2名を雇用して対策を講じています。今後も不法投棄に対する啓発活動を続け、真庭の景観を保全していきたいと考えています。

河川堤防の管理などについて

［八束地区］岡　泰弘さん

鳥取県では、河川堤防の草刈を年2回以上行っています。県や市でも河川堤防の草刈、河川の浚渫（しゅんせつ）（河川などの底面をさらって土砂などを取り去ること）や柳などの伐採を実施してください。

市　岡山県では、河川堤防の草刈はアダプト制度により実施されて、河川内の立木の伐採や堆積土砂の浚渫は、ふるさとリフレッシュ事業の一環として実施されています。市では、浚渫の早期実施に向けて準備を進めていますが、草刈については従来どおりの取り組みとさせていただきたいと考えています。

野草の有効活用について

［川上地区］谷田重遠さん

あぜ草などの野草は、刈り取られた後放置されています。しかし、野草は和牛の飼料、牛舎の敷料、そして堆肥の水分調整材として活用できます。畜産農家と連携するシステムを構築し、あぜ草を活用することを提案します。

市　寄生虫や病気のリスク、量の確保といった課題・デメリットが考えられますが、繊維が多く低カロリーな野草の接収は健康な牛づくりにつながるため、関係団体などと検討していきます。

　このほか、放課後児童クラブの設置・運営方法、高齢者対策と若者の雇用対策、観光散策ルートの整備、河川敷の荒廃対策、下水道の整備計画、台風12号に伴う災害復旧支援などについての意見、提言が出されました。市ではこれらの提案を整理し、課題の解決に向けて方向性を示していくこととしています。

住民税の申告相談日日程表

住民税の申告相談・所得税の確定申告
2月16日㈭～3月15日㈭まで

市では、２月16日㈭～３月15日㈭まで、住民税の申告相談と所得税の確定申告を行います。相談会場は、振興局・各支局ごとに設けます。別に配布する「平成24年度住民税申告相談日程表」で、日程と申告に関する詳しい内容を確認してください。なお、各会場は混雑が予想されます。所得税の確定申告については、久世税務署でも受け付けていますのでご利用ください。

問 市民環境部税務課　TEL0867-42-1114　FAX0867-42-1240

申告は、平成24年度の市県民税や国民健康保険税などの賦課の資料となるほか、後期高齢者医療保険料、介護保険料、保育料、福祉サービスの算定資料となります。申告をしていないため、国民健康保険税・後期高齢者医療保険料の軽減が受けられない場合や所得証明書が発行できない場合がありますので、これらに加入または証明書が必要と思われる人は、必ず期限までに申告してください。

【住民税申告が必要な人】

所得税の確定申告が不要で、平成24年1月1日現在真庭市に住所を有し、次のいずれかに該当する人。

①平成23年中に事業所得（営業・農業など）、不動産所得、配当所得、雑所得などがあった人

②年末調整済みの給与のあった人で、その他の給与収入金額と給与以外の所得金額の合計が20万円以下の人

③医療費控除、社会保険料控除、寄附金控除などの控除を受ける人

（注）平成23年中に収入がなかった人でも、国民健康保険に加入している人や所得証明を必要とする人は、申告が必要です。

【確定申告が必要な人】

次のいずれかに該当する人は、所得税の確定申告が必要です。久世税務署でも申告ができます。

①平成23年中に事業所得（営業・農業など）、不動産所得、配当所得、譲渡所得などがあった人で、所得金額の合計額が、所得控除の合計額を超える人

②給与所得があった人で、会社で年末調整を受けていない人

③年末調整済みの給与所得のあった人で、その他の給与収入金額と給与以外の所得金額の合計額が20万円を超える人

④医療費控除、社会保険料控除、寄附金控除などの控除を受ける人

（注）所得税の確定申告をした人は、住民税の申告は必要ありません。

【申告に必要なもの】

①平成23年中の所得がわかる書類

※給与・年金の源泉徴収票、事業所得・不動産所得などの収支がわかる書類

②平成23年中の控除がわかる書類

※国民健康保険税、介護保険料、国民年金保険料、後期高齢者医療保険料、生命・地震保険料などの支払証明書（控除証明書）

※医療費控除を受ける人は、事前に個人別に1年間（平成23年1月～12月）の支払い医療費合計額と保険給付額を集計して持参してください。

③印鑑

④口座振替を希望する人は、預金通帳（本人名義）と銀行印

農業所得がある人は収支計算が必要です

農作物（米・野菜など）を作付けして出荷した人、農作物を自家用に作付けしている人は、申告が必要です。次の書類をご持参ください。

①平成23年分収支内訳書（農業所得用）

※必ず事前に作成してからご持参ください。

②領収書（事前に収支内訳書の項目ごとに整理してください）、農機具などの販売証明書

（注）青色申告の人は、住民税申告相談会場では受け付けできませんので、税務署にご相談ください。

主な税制改正

①年少扶養親族（16歳未満の扶養親族）に対する扶養控除（所得税38万円、住民税33万円）は廃止されました。

②年齢16歳以上19歳未満の親族に対する扶養控除については、上乗せ部分（所得税25万円、住民税12万円）が廃止されました。

③住民税の寄附金税額控除について、昨年の所得税における寄附金控除の改正に続いて、適用下限度額が２千円に引き下げられました。

※東日本大震災に係る義援金等は、寄附金控除（所得税）、寄附金税額控除（住民税）の対象になります。

※これらについては、「広報真庭11月号」および真庭市ホームページに掲載しています。

お知らせワイド INFORMATION & NEWS　健康福祉部福祉課

高齢者や身体障がい者で構成する世帯に

除雪の範囲を拡大

自力で除雪することが困難であると認められる高齢者や身体障がい者で構成する世帯に対し、冬期間の生活の安全と安心を確保するため、除雪の範囲を拡大して支援を行います。

改正前　玄関前から市道までの道路の除雪

↓

改正後　**①玄関前から公的な除雪の対象となっている道路までの除雪**
②屋根の雪下ろし
③屋根の雪下ろしにより下ろした雪の生活上必要最小限の処理

■対象者
①65歳以上のひとり暮らし世帯
②75歳以上の高齢者のみで構成される世帯
③身体障害者手帳１級または２級の交付を受けている人のみの世帯
④介護保険制度で要支援１以上の認定を受けている人のみの世帯
⑤①～④の人のみで構成される世帯

問　健康福祉部福祉課　中島
TEL 0867-42-1581　FAX 0867-42-1369

お知らせワイド INFORMATION & NEWS　市民環境部環境課

2次募集します

住宅用太陽光発電システム設置費補助金

環境にやさしいまちづくりを推進するため、国の補助を受けて住宅用の太陽光発電システムを設置する人に対し費用の一部を補助します。

■対象者（次のすべてを満たす人）
①自ら居住する市内の住宅（店舗等併用住宅を含む。）に太陽光発電システムを設置し、又は設置された住宅を購入した個人
②平成23年４月12日以降（平成23年11月25日以降の国の補正予算分を含む。）に太陽光発電普及拡大センター（J-PEC）へ補助金の申込みをし、補助金の交付決定（補助金額の確定したもの）の通知を受領している人
③市税を完納している人

■補助金額
出力１キロワットあたり３万円（上限12万円）

■申請期間　３月30日㈮

■申請方法　申請書類は直接環境課に持参してください。
※郵送や、振興局および各支局窓口では受付できません。
※申請書など必要書類は市ホームページからダウンロードができます。

■その他　申請の受付状況については、市のホームページでお知らせします。

問　市民環境部環境課　藤本
TEL 0867-42-1113　FAX 0867-42-1240

お知らせワイド INFORMATION & NEWS　市民環境部環境課　提出期限は2月3日㈮まで

真庭市火葬場業務受託事業者および真庭火葬場霊柩車臨時運転業務受託事業者

４月からの真庭市火葬場業務受託事業者および真庭火葬場霊柩車臨時運転業務受託事業者を募集します。受託希望の事業者は、２月３日㈮までに申請書類を提出してください。

■提出・問い合わせ先　市民環境部環境課　乾
TEL0867-42-1113　FAX0867-42-1240

【真庭市火葬場業務受託事業者】

■委託業務内容
真庭市（蒜山地区・湯原地区・美甘地区）および真庭郡新庄村の火葬場業務
・真庭北部火葬場および真庭美新火葬場の火葬業務
・真庭北部火葬場および真庭美新火葬場の霊柩車運行業務
・真庭北部火葬場および真庭美新火葬場の火葬場管理業務

■委託期間
４月１日～平成26年３月31日までの２年間

■応募要件
真庭市内に本社を有する法人

■提出書類
①真庭市火葬場業務受託申請書
②法人の定款又は登記事項証明書
③過去３カ年の法人税および法人市民税の納税済を証明する書類
④業務に従事する者の名簿
⑤その他市長が必要と認めるもの

【真庭火葬場霊柩車臨時運転業務受託事業者】

■委託業務内容
真庭火葬場の霊柩車臨時運転業務
真庭市が指定する日（月５回程度）

■委託期間　4月1日～平成25年3月31日までの1年間

■応募要件
真庭市内に本社を有する法人または個人事業者

■提出書類
①真庭市霊柩車臨時運転業務受託申請書
②法人の場合／定款または登記事項証明書
個人事業者の場合／住民票
③法人の場合／法人税および法人市民税の完納（滞納がないこと）を証明する書類で発行後１カ月以内のもの
個人事業者の場合／市民税の完納（滞納がないこと）を証明する書類で発行後１カ月以内のもの
④霊柩車臨時運転業務従事者名簿
⑤その他市長が必要と認めるもの

市営・立誠住宅は2月から運営開始 入居者を募集します

立誠住宅は、これまでの雇用促進住宅を市が買い取り、2月から運営を開始します。2月から市営住宅となります。入居を希望する人は、1月24日(火)までにお申し込みください。

問 建設部都市住宅課 南 TEL0867(42)7781

■**住宅名** 立誠住宅（真庭市栗原2475番地2）
■**構造** 鉄筋コンクリート造5階建（2棟）
■**規模** 3DK（53・1平方メートル）（図1間取り図参照）
※下水道接続済
■**募集戸数** 29戸
※下の図で部屋番号を表記している部屋を募集しています（図2募集部屋番号参照）。
■**家賃**
1・2階 2万6千300円
3階 2万1千000円
4階 1万8千400円
5階 1万5千700円
■**募集期間** 1月4日(水)～24日(火)（ただし、土、日、祝日は除く。）
午前8時30分～午後5時
■**申込書の配布および受付場所** 振興局、各支局総務振興課または都市住宅課
※申込書は、真庭市ホームページからもダウンロードできます。
■**応募資格**
・現在住宅に困っていること（持ち家がないこと）
・市税などを滞納していないこと
・家賃の支払能力を備えていること
・入居前に連帯保証人が1人確保できること
■**入居予定日** 2月下旬
■**抽選日** 2月9日(木)
※その他詳細はお問い合わせください。

図2 募集部屋番号

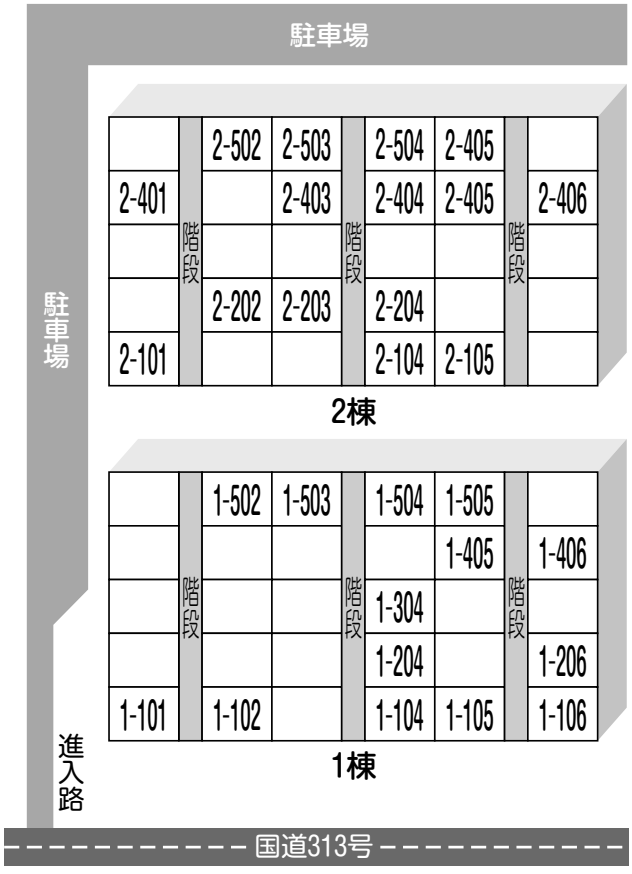
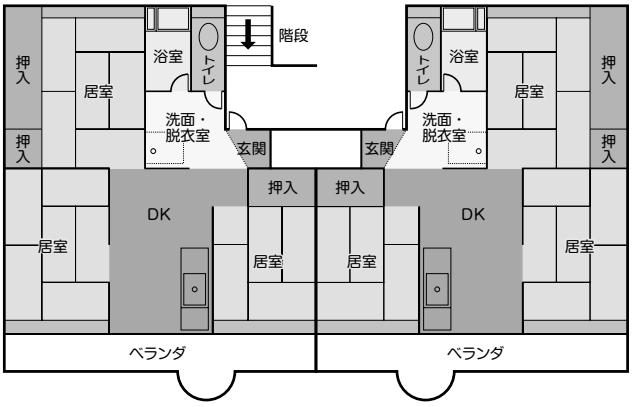


図1 間取り図



お知らせワイド INFORMATION & NEWS　教育委員会生涯学習課

1月29日(日)に岡山市内で開催

代表選手決定

第1回「晴れの国岡山」駅伝競走大会

1月29日(日)に第1回「晴れの国岡山」駅伝競走大会(岡山県陸上競技協会主催)が岡山市内の百間川ランニングコースで開催されます。この駅伝競走大会は、9区間42・195キロを市町村対抗で競い合います。真庭市から出場する代表選手が決定しましたので紹介します。エントリー選手に皆さんの熱い声援をお願いします。

問　教育委員会生涯学習課スポーツ文化振興室
TEL 0867(42)1094

監督・コーチ・出場選手紹介(順不同・敬称略)

監督兼コーチ　森田隆昌(富尾)市体育協会陸上競技部会長

中学生男子　森田智也(関)　道仙真隆(宮地)　廣瀬晃大(下方)　松本朋己(古見)　戸田海人(久世)

中学生女子　髙谷宇蘭(三田)　市茉由夏(古見)　杉山仁美(久世)　竹林朝美(古見)　笹尾陽香(美甘)　奥口瑞希(下河内)

高校生男子　建部智也(鍋屋)　山口拓哉(田口)　國本征憲(勝山)　長綱修平(蒜山上長田)　松田裕貴(若代)　永田崇馬(開田)　中島貴史(月田)

高校生女子　杉江温希(開田)　片山実歩(台金屋)　湯浅瑛里子(落合垂水)　植田小百合(栗原)

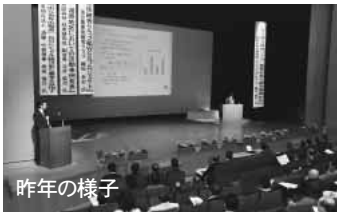
一般男子　神寶将志(久世)

一般女子　鎌尾雅子(社)　水島ゆかり(津山市)

※出場選手選考は、真庭市に在住または在勤、在学している人および市内の中学校出身者(ふるさと競技者)から選出。

お知らせワイド INFORMATION & NEWS　産業観光部農林振興課

真庭いきいき農林業者のつどい
～我らが担う輝く真庭の農林業～


昨年の様子

地域農林業発展のため元気で活躍している人たちの取り組みを紹介し、農林業の活力維持を目指して開催します。

■日時　2月2日(木)
[受付/12:00　開会/12:30]

■場所　久世エスパス

■活動事例発表(13:10～)
青年農業者プロジェクト発表
農林業団体活動事例発表

■講演(14:10～)
講師　豊重哲郎氏
(柳谷公民館『やねだん』館長)

鹿児島県の大隅半島にある鹿屋市の柳谷集落、通称「やねだん」の公民館長に14年前就任後、集落総参加で、土着菌を使った土作りや遊休農地でさつま芋栽培、芋焼酎やねだんの商品開発など、独自の商品開発で自主財源を増やし、全世帯にボーナスが配られるほどになりました。その余剰金で、高齢者のシルバーカーや介護のための緊急警報装置の設置、小学生の学ぶ寺子屋作りなど、その画期的な取り組みが全国に知られています。

問　産業観光部農林振興課　鈴木、美甘
TEL0867-42-1031　FAX0867-42-3907

お知らせワイド INFORMATION & NEWS　総務部管財課

入札参加資格審査申請

平成24・25年度に市が発注する建設工事、測量・建設コンサルタント業務、物品・役務・小規模修繕工事について、入札や3万円以上の見積徴取に参加を希望する事業者は入札参加資格審査申請が必要です。

受付期間　2/1(水)～2/29(水)

■申請方法
インターネット上で電子申請を行った後、印刷した申請書を添付書類と一緒に管財課へ持参または郵送(2月29日消印有効)で提出してください。電子申請の方法および添付書類については、市ホームページへ掲載している「入札参加資格審査申請書提出要領」をご確認ください。
※インターネットが利用できない場合は、管財課窓口で提出要領および申請様式を配布します。受付期間中は、管財課窓口にインターネットができるパソコンを設置しますのでご利用ください。

■適用期間および資格審査結果
平成24年6月1日～平成26年5月31日
資格者名簿は、管財課窓口などで公表します。

■注意点
提出書類受付時間は、午前9時～午後5時まで(土・日および祝日を除く)。
郵送の場合は、封筒に「入札参加資格申請書在中」と朱書きしてください。

■提出先および問い合わせ先
〒719-3292　真庭市久世2927番地2
総務部管財課(本庁舎2階)
TEL 0867-42-1174　FAX 0867-42-1988

お知らせ INFORMATION

伝えたい 昔遊びと食育の話
新春子どもかるた大会

久世支部の愛育委員会と栄養改善協議会が主催で、幼児から小学生を対象とした「新春子どもかるた大会」と「食育紙芝居」を行います。かるたを楽しんだ後は栄養委員手作りのおやつを食べます。

■日時　1月21日(土)
午前10時～午前11時30分
■場所　久世公民館
■参加費　無料
■申し込み　不要
■持ってくる物　お茶
■問い合わせ先
健康推進課　山本
TEL 0867(42)1050

ご参加ください
第34回女性のつどい

勝山女性団体連絡協議会では、9月に台風のため延期した「女性のつどい」を改めて開催します。岡山学芸館高校参与の森美智子さんを講師に迎え「共に育ちたい～今、家庭に必要なものは～」というテーマで講演会を行います。入場は無料です。

■日時　1月15日(日)　午後0時30分受付　午後1時開会
■場所　勝山文化センター
■問い合わせ先
勝山支局総務振興課（勝山文化センター）藤木
TEL 0867(44)2011

明日の私のためにできること
認知症セミナーin落合

認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを目指して、認知症セミナーin落合を開催します。認知症を理解するための講演、介護者による体験談、相談コーナーなどを予定しています。

■日時　1月21日(土)【相談コーナー】午後1時～【講演会】午後2時～午後4時
講師　杉江医院・小天院長
■会場　落合ショッピングセンターサンプラザ3階ホール
■主催　「認知症セミナーin落合」実行委員会
■問い合わせ先　落合支局市民福祉課　山崎
TEL 0867(52)1110

囲碁で親睦を深めましょう
第7回真庭市囲碁大会

囲碁サロンが主催で、真庭市囲碁大会（市長杯・議長杯）を開催します。

■日時　2月12日(日)
午前10時～午後4時
■場所　勝山文化センター
■参加費　一般2千円、学生・女性1千5百円　※軽食付き
■申込期間　2月1日(水)～2月10日(金)
■問い合わせ先　囲碁サロン
TEL 0867(44)5317
勝山文化センター
TEL 0867(44)2011

クラフトバンド教室
参加者募集

牛乳パックや古紙から再生されたクラフトバンドで小物入れを作ります。

◇日時　1月31日(火)
13：30～
◇場所　市役所本庁舎
◇定員　15人
※定員になり次第締め切り
◇持参物
定規・はさみ・せんたくばさみ

申し込み・問い合わせ先
環境課　藤本　TEL0867-42-1113

真庭市の人口

総　数	50,264人（－27）
男	23,981人（－15）
女	26,283人（－12）
世帯数	17,711世帯（－3）

平成23年12月1日現在
（ ）は前月との比較

代表電話番号

▶本庁舎
TEL 0867-42-1111
FAX 0867-42-1341
▶蒜山振興局
TEL 0867-66-2511
FAX 0867-66-4401
▶北房支局
TEL 0866-52-2111
FAX 0866-52-4496
▶落合支局
TEL 0867-52-1111
FAX 0867-52-1939
▶勝山支局
TEL 0867-44-2607
FAX 0867-44-4569
▶美甘支局
TEL 0867-56-2611
FAX 0867-56-2033
▶湯原支局
TEL 0867-62-2011
FAX 0867-62-2097
▶中和出張所
TEL 0867-67-2111
FAX 0867-67-2205
▶川上出張所
TEL 0867-66-3611
FAX 0867-66-4402
▶真庭市消防本部
TEL 0867-42-1190
FAX 0867-42-1672

北房ぶり市 2/5(日) 10:00～
呰部商店街

代官の奥方役募集
■応募方法　はがき（住所・氏名・年齢・電話番号を明記）または電話
■応募締切　1月14日(土)
■応募先・問い合わせ先
〒716-1433 真庭市下呰部244-17 呰部商店会（古林まで）TEL0866-52-2929

参加選手を募集します
岡山県障害者スポーツ大会

第12回岡山県障害者スポーツ大会「輝いてキラリンピック」の参加選手を募集します。

【開会式・陸上競技】 5月13日(日)岡山県陸上競技場【水泳】4月29日(日)倉敷市児島地区公園水泳場【アーチェリー】5月20日(日)岡山市総合文化体育館弓道場【卓球】5月12日(土)岡山市総合文化体育館【フライングディスク】4月29日(日)岡山ドーム【ボウリング（ガーター有り）】5月27日(日)サンフラワーボウル【ボウリング（ガーター無し）】6月11日(月)サンフラワーボウル

■申込締切 1月25日(水)必着

※開催日、会場は予定のため変更になることもあります。

■問い合わせ先 福祉課 中島 TEL0867(42)1581 FAX0867(42)1369 または振興局・各支局市民福祉課

毎週火・木曜日が相談日
女性相談・家庭相談

家庭内での暴力に悩んでいる、夫婦間や親子間がうまくいかないなど、家庭全般の悩みごとや女性の皆さんが抱えている心配ごとなどについて専門の相談員が一緒に考えます。ひとりで悩まず気軽にご相談ください。（都合により開催しない日がありますので事前にご確認ください。）

■日時 毎週火曜・木曜日 午前8時30分～午後0時30分

■場所 久世公民館 3階相談室（市役所横）

■問い合わせ先 市民課 細川 TEL0867(42)1112

第2・第4木曜日に開催
年金相談（要予約）

1月の年金相談日をお知らせします。相談内容を把握するため、前日までに予約をお願いします。

■日時 1月12日(木)・26日(木) 午前10時～午後3時

■場所 勝山文化センター

■予約先 津山年金事務所お客様相談室 TEL0868(31)2365

※代理人の場合は委任状が必要です。

■問い合わせ先 市民課 嶋田 TEL0867(42)1112

問題解決の支援をします
多重債務無料法律相談会

岡山県では、弁護士または司法書士の面談方式による無料法律相談会を行います。秘密厳守としていますので、一人で悩むことなく、勇気を出してこの機会をご利用ください。

■日時 1月14日(土) 午前10時～午後3時

■場所 岡山県消費生活センター（岡山市北区南方2丁目13―1）

■予約 不要。当日、会場で先着順に受付します。

■問い合わせ先 岡山県県民生活部くらし安全安心課 TEL086(226)7346

1/15(日)

久世新春ロードレース大会

■受付 9:00～9:20（当日のみ）
■スタート 10:00～
■集合 市役所本庁舎南側駐車場
■参加費 無料
■コース（選択）
- 小学生・ファミリーは2㌔
- 中学生以上は2・4・6㌔

問 生涯学習課スポーツ文化振興室 TEL0867-42-1094

リサイクルプラザ 手芸教室
「レジ袋ケースとお菓子入れ」

牛乳パックを利用して、レジ袋が下から一枚ずつ取り出せる便利グッズをつくります。お菓子入れもきっと役立ちますよ。好きな色で作りましょう。

■日時 1月12日(木) 13:00～16:00
■場所 リサイクルプラザまにわ（クリーンセンターまにわ内）
■参加費 500円
■定員 20人
■申込受付 1月5日(木)～
※開いてない牛乳パック3個、はさみ、のりをご持参ください。
■申し込み・問い合わせ先 リサイクルプラザまにわ TEL0867-42-1161

第24回 無火災まちづくり駅伝大会

申込期限：1月25日(水)まで・参加無料

「無火災」の願いを一本のタスキに込めて、久世の市街地7区間9.6kmを7人の走者がリレーします。当日は、婦人防火クラブ員から暖かいシチューのサービスもあります。

■日時 3月4日(日) ①開会式10:45（遷喬小学校グラウンド）
②スタート 11:40（ビューティサロンノムラ前）
■種別 「小学生男子」、「小学生女子」、「中学生男子」、「中学生女子」、「一般男子（高校生以上）」、「一般女子（高校生以上）」、「招待消防団」、「消防団」の計8部。
■申し込み・問い合わせ先 総務課（本庁舎3階） TEL0867-42-1150 FAX0867-42-1341

専門相談員が対応します 消費生活相談

市では、市の専門相談員が消費生活に関する相談を無料で行っています。商品やサービスに関する苦情や相談、多重債務でお困りのことなどご相談ください。

【通常相談】月曜～金曜日
■場所　本庁舎1階相談室
【指定相談日】
■日時
1月20日㈮・2月6日㈪
■場所　本庁舎1階相談室
■電話相談　市民課
TEL 0867(42)1112
【地区巡回相談日】
■対象　落合地区
■日時　1月18日㈬　午前10時～正午
■場所　落合支局
■電話相談
落合支局市民福祉課
TEL 0867(52)1110

ご参加ください 新春木材ふれあいマラソン

真庭木材青年協議会が主催で、第25回新春木材ふれあいマラソンを開催します。子どもから大人までふるってご参加ください。

■日時　1月29日㈰
受付（当日のみ）8時30分～
スタート午前9時30分
■場所　真庭木材市売㈱本社
■参加費　一人　千円
■コース　真庭木材市売㈱本社～草加部地内～県森連勝山共販所までの約6キロ
■問い合わせ先　真庭木材市売㈱本社
TEL 0867(42)0602

受講生を募集します 公共職業訓練4月開講分

県立北部高等技術専門校では、受講生を募集します。

【訓練期間・1年】今春高校卒業予定の人または35歳以下で高卒以上の学歴の人対象
■募集科および定員　電気設備科20人・木造建築科20人・木工科20人
【訓練期間・6カ月】離転職者の人対象
■募集科および定員　エクステリア科10人・OA事務科20人・ケアサービス科20人
■募集期間
1月10日㈫～3月7日㈬
■願書提出先　ハローワーク
■問い合わせ先　県立北部高等技術専門校
TEL 0868(26)1125

申告の前にはお忘れなく 障害者控除・医療費控除

【要介護認定者の障害者控除について】介護保険法による要介護度が1から5に認定された65歳以上の人のうち、精神または身体に障がいがある人は「身体障害者に準ずる者」として税法上の障害者控除が受けられる場合があります。確定申告などに間に合うよう、早めに高齢者支援課または各支局市民福祉課で申請してください。※身体障害者手帳などで障害者控除が受けられる人は申請の必要はありません。

【おむつ代の医療費控除について】傷病によりおおむね6カ月以上寝たきりで医師の治療を受けている場合は、医師が発行する「おむつ使用証明書」におむつ代の領収書を添付すれば、医療費控除の対象となる費用として加算することができます。なお、2回目以降は、医師が発行する「おむつ使用証明書」の代わりに、真庭市が発行する確認書を添付することもできます。

■問い合わせ先
高齢者支援課　氏平
TEL 0867(42)1074
または各支局市民福祉課

真庭市産業サポートセンターセミナー

地域を元気にする ブランド戦略 とその実例

日時：1月23日㈪15：00～
場所：本庁舎2階大会議室
講師：北野尚人氏
内閣官房地域活性化伝道師

農商工連携による新商品の開発や課題などについて、具体的な実例を紹介しながら地域を元気にするブランドの確立について講演いただきます。

※参加は無料ですが、申し込みが必要です。
申し込み・問い合わせ先
真庭市産業サポートセンター事務局
（バイオマス政策課内）西本・森
TEL/FAX 0867-42-5022/1037

休日急患担当医

1日
- 落合病院（内）・落合 0867-52-1133
- 湯原温泉病院・湯原 0867-62-2221

2日
- 中山病院・久世 0867-42-0371
- 金田病院・落合 0867-52-1191

3日
- 落合病院（内）・落合 0867-52-1133
- 勝山病院・勝山 0867-44-3161

8日
- 近藤病院・勝山 0867-44-2671
- 杉江医院・落合 0867-52-3456

9日
- 中山病院・久世 0867-42-0371
- 新庄村診療所（内）・新庄 0867-56-3255

15日
- 金田病院・落合 0867-52-1191
- 中井医院（内）・勝山 0867-44-4848

22日
- 湯原温泉病院・湯原 0867-62-2221
- 金田病院・落合 0867-52-1191

29日
- 勝山病院・勝山 0867-44-3161
- 岸本医院（外）・久世 0867-42-0495
- 廣恵医院・北房 0866-52-5020

—2月—

5日
- 落合病院（内）・落合 0867-52-1133
- 金田病院（外）・落合 0867-52-1191
- 石賀医院（内）・八束 0867-66-3041

申請書の提出をお忘れなく
農業委員会委員選挙人名簿登載申請

農業委員会委員選挙人名簿は、毎年1月1日現在で、選挙資格のある人の申請に基づいて作成しており、申請がないと選挙権がなくなります。12月下旬に各農家に郵送している申請書に署名・押印の上、同封の返信用封筒で提出してください。

■選挙資格を有する人の条件（①～③すべてに該当する人）

①平成24年1月1日現在、真庭市に住所を有する人

②年齢が満20歳以上（平成24年3月31日現在）の人

③10㌃以上の農地につき耕作の業務を営む人。もしくはその同居の親族または配偶者で、年間おおむね60日以上耕作に従事している人。

■提出期限　1月10日㈫

■問い合わせ先　農業委員会事務局　向林

TEL0867(42)1676

募集および更新の受付開始
一般廃棄物収集運搬業許可

市では、商店や事業所から出るごみを収集運搬する、平成24～25年度の一般廃棄物収集運搬業の許可業者の受け付けを行います。更新や新たに申請する場合はお問い合わせください。

■受付期間

1月4日㈬～23日㈪午後5時まで（必着）

■問い合わせ先　環境課　大倉

TEL0867(42)1113

東京都周辺の大学進学者へ
鶴山館寮生募集

鶴山館では、平成24年度寮生を募集しています。願書の郵送希望や応募手続きなど詳しい内容は直接お問い合わせください。

■応募資格　岡山県に本籍または縁故のある人で、平成24年4月に東京都およびその周辺にある大学（短期大学および夜間部を除く。）に在籍する1～3年の男子学生（書類提出時、進学予定者可）

■募集人数　12人前後

■提出書類　①入館届②履歴書③家庭および志望調書④小論文（「共同生活における自由と規律」をテーマに400字詰原稿用紙2枚以内）

■受付期間　2月6日㈪～3月3日㈯（必着）

■問い合わせ先　鶴山館（西東京市中町5―10―8）

TEL0424(22)5951

ありがとうございます
篤志寄付

真庭農業協同組合、びほく農業協同組合、全国共済農業協同組合連合会より、カーブミラーや横断旗など各種交通安全機器をいただきました。

申し訳ありません
お詫びと訂正

広報真庭12月号28ページで紹介した地図上の施設名は、正しくは「蒜山なごみの温泉」と「郷禄温泉」でした。訂正してお詫びします。

秘書広報課

入札結果

管財課
TEL0867-42-1174

●予定価格250万円以上の公共工事落札額を公表します。
●表記順
《入札日→工事名（発注課）→落札者→落札額（税抜き額）》

●平成23年11月1日
- 勝山中学校擁壁改修工事（教育総務課）
  ㈱三木工務店…16,000,000円

●平成23年11月8日
- 市道五反東線（2工区）道路改良工事（建設課）
  岡田土建㈱… 2,670,000円
- 市道三谷線舗装新設工事（建設課）
  蜂谷工業㈱真庭支店…7,300,000円
- 市道金屋東線舗装新設工事（建設課）
  ㈱吉田組真庭営業所…4,300,000円
- 上水田小学校プール改修工事（教育総務課）
  山本設備工業㈱… 6,180,000円
- ライディングパーク施設内歩道舗装工事（蒜山振興局総務振興課）
  ㈱富松組… 4,550,000円
- 上水田小学校下水道接続工事（教育総務課）
  瀬戸農機㈱…3,400,000円
- 木山小学校プール改修工事（教育総務課）
  谷口建設㈱…7,000,000円
- 杉成地区井戸ボーリング調査業務（水道課）
  三備工業㈱…2,800,000円
- 日野上・別所地区井戸ボーリング調査業務（水道課）三備工業㈱…9,000,000円

●平成23年11月15日
- 勝山中学校屋内運動場電気設備工事（教育総務課）梶岡建設㈱…23,800,000円
- 勝山中学校屋内運動場機械設備工事（教育総務課）㈱三木工務店…6,600,000円
- 醍醐桜観光施設トイレ新築工事（落合支局総務振興課）
  ㈱タブチ… 11,380,000円

●平成23年11月22日
- 市道中山線舗装修繕工事（建設課）
  ㈲横辺工務店…8,430,000円
- 市道垂水鰻田線舗装修繕工事（落合支局総務振興課）
  ㈱富松組…9,400,000円
- 郷原漆器の館作業場増築工事（蒜山振興局地域振興室）
  小谷建築… 5,350,000円
- 市道粟村線道路改良工事（建設課）
  梶岡建設㈱…9,505,000円
- 野呂地区飲用水供給施設整備工事（水道課）
  梶岡建設㈱…17,935,000円

●平成23年11月29日
- 六ケ水路ゲート改修工事（農林土木課）
  岡田土建㈱… 3,500,000円
- 配湯管敷設換工事（湯原支局総務振興課）
  ㈱大和建設…10,500,000円

今月の掲載は11/1、8、15、22、29日の入札実施分。

まにわが好きっ 読者の広場

読者の広場は皆さんから寄せられたハガキなどでつくるページです。

今月は寄せられたお便り61通の中からチョイス

▲ PN だれかさん

▲ PN らびっと

▲ PN 隊員１号

今月のテーマ
「我が家の年越し」

「富原の味で年越しを」
久重俊正さん（若代）

とみはら元気集落推進委員会産業振興部では、真庭市外の人にふるさとの懐かしい味と香りを届けたくて、「ふるさと小包便」を送ることにしました。小包にする特産品は、富原茶（上煎茶・極上煎茶）きねつき餅（丸もち・豆もち）やまのいも銀沫・原木乾しいたけ・手作りこんにゃく・にんにくみそたれ・木製コースター・竹炭の10品で、全部富原で作られたものばかりです。富原地区の広報紙や昨年5月のお茶まつりに来られた市外の参加者にチラシを配ったりして120人から注文があり、12月20日に発送作業を行いました。離れて住む家族や友達に小包を送り、田舎を思い出しながら年を越してもらえたらと思っています。

箱詰めして発送された特産品

「我が家の年越し」
稲岡雅子さん（上）

お嫁に来たばかりの若かりし頃、見よう見真似で家の流儀を覚え、家族の一員にならせてもらいました。大晦日の午後には、母がそば打ちの用意をし、夕方には手打ちそばを作ってくれました。それまで食べたこともない手打ちそばに舌鼓を打ちました。祖父、両親、兄弟ら12人の家族みんなで囲炉裏を囲み、暖を取り、仲良くおいしく食べたことが昨日のことのように脳裏に残っています。懐かしい思い出であり、宝物です。今でも年越しそばは食べていますが、亡き母の手のぬくもりが思い出される手打ちそばが忘れられません。

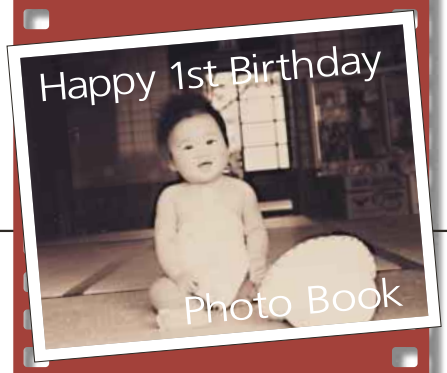
ここからは、皆さんから寄せられた「テーマ」以外のお便りをご紹介します。

「NHKのど自慢」
春木ひろ子さん（月田）

退職記念にと主人が予選会に出場しました。戦後生まれで「金の卵」ともてはやされ、中学卒業時に集団就職で大阪に行きました。その頃ヒットしたのが、井沢八郎の「ああ上野駅」でした。長女夫婦が申し込んでくれて、予選の2５０組の中に入りました。立派な横断幕も作ってくれました。後日、「どんなことを書いて申し込んでくれたん。」と聞くと「こう書いて送った！」と見せてくれました。それを読んで、主人と二人で泣きました。主人の働いた大阪にも連れて行ってくれました。その当時と同じだったのは公園と神社だけでした。働いていた会社は10階建てのマンションに変わっていました。主人は「ここまでしてくれたらもう思い残すことはない。」と言っていますが、私はそんなことは言わずに健康第一で、孫の成長を楽しみに一日でも長く生きるよう目標を持って、と思っている今日この頃です。本当に子どもに感謝しています。

「心のふるさと」
森本ひろ子さん（多田）

ここ数年、不況だとニュースが聞こえてきます。本当に不況なのでしょうか。私はお休みの日に実家に顔を見せます。実家は勝山の神庭の滝自然公園の近くで、そこを通る時、猿と会う時があります。私の実家はいつ行っても笑顔



こやなぎ　ぎんじ
小柳 銀士くん
H23.1.21 生まれ（鍋屋）
㊞ 沙紀さん（母）

ふくい　ゆうり
福井 優織ちゃん
H23.1.30 生まれ（久世）
㊞ 領さん（父）

2月生まれ募集中

★対象★
発行月に1歳の誕生日を迎えられる市内在住のお子さん。
★応募期限★
誕生月の前の月の10日まで
★掲載内容★
①お子さんの写真②氏名（ふりがな）③生年月日④住所⑤応募者のお名前と続柄
★応募および問い合わせ先★
総務部秘書広報課
〒719-3292真庭市久世2927-2
TEL0867-42-1163（FAX1341）
E-mail:hisho@city.maniwa.lg.jp
※㊞＝応募者

▲PN S

▲PN ゆうや

▲PN ふりっと

と笑い声が溢れていて、明るさがいっぱいです。私も笑顔になれて、パワーも与えてくれるふるさと。まさにパワースポットで不況とは無縁の場所です。いつまでも大切にしたい私のふるさとです。

「余野っ子に仲間入り」

赤木和子さん（余野下）

ひ孫娘が余野小学校一年生です。毎朝、近所のおばちゃんのお世話になって、元気に登校しています。学校が大好きで、熱が出て一日休んだ日には、学校の授業が気になり、今は国語、音楽、給食の時間と帰宅時間まで話していました。学校行事に参加させていただきました。運動会、余野っ子秋祭り、学習発表会、文化祭。どの行事も素晴らしく、楽しかったです。余野っ子に大きな拍手を。ありがとう。

「出会いを求めて」

PN恋する乙女（湯原温泉）

まちコンとは、そのまちの飲食店で制限時間内に一定の料金で飲んだり食べたりしながら、相席をした異性との新たな出会い楽しむイベントです。まちコンは「出会いの場創出」と「地域活性化」とが融合した新しいスタイルのイベントとして、今では全国的に話題になっています。そんな出会いを楽しむイベント「湯原deお湯コン」が2月12日㈰に湯原温泉街で開催されます。この頃はキャンドルファンタジーの真っ最中。たくさんの灯りがともるロマンチックな湯原温泉街にすてきな出会いが待っているかもしれませんね。出会いを見つけたい人はもちろん、縁結びのお手伝いをしてくれるスタッフも募集しています。興味のある人はまちコンイベント情報サイトなどにアクセスしてください。

昨年のキャンドルファンタジー

お便りお待ちしています！

3月号の読者の広場

テーマは「ハネムーン」です。

ハネムーンの思い出や、新婚旅行で行ってみたい場所のことなどについて、200字程度でお寄せください。

川柳の兼題は「袖」です。

お便りは同封したはがきをご利用ください。川柳の締め切りは1月31日㈫です。

2月号では、「受験」についてお便りを募集しています。（1月13日締め切り）

▲ PN ジョナさん

▲ 土屋もえ

▲ PN しーちゃん

取材先で、こんにちは。真庭人（まにわびと）

努力を重ねていきます

松尾直樹さん（勝山）

優良従業員表彰で10年表彰を受けました。今までを振り返りますと、地域産業の振興と、会社、家族のために、がむしゃらに仕事をしてきました。時々は立ち止まることもありましたが、皆さんの支えがあってこの日を迎えることができたことを、とても感謝しています。今日の受賞を節目として、これからも現状維持で頑張っていきたいと思います。

おばあちゃんと同じステージに

稲田　彩さん（大庭）

NHKのど自慢の予選を突破して本戦に出場することができました。今日は両親と弟、おじいちゃんが応援に来てくれました。今回のど自慢にチャレンジしたのは、実は3年前に亡くなった私のおばあちゃんが、60年くらい前にのど自慢のステージで歌ったと聞いたからなんです。私もおばあちゃんと同じように歌いたいと思いました。残念ながらチャンピオンになることはできませんでしたが、今日の姿を天国のおばあちゃんは見てくれていたと思います。

みんなで声をかけあって

西杉幸子さん（上水田）

「上水田ふれあい・助けあい隊のつどい（12月11日）」で、認知症について知っていただくための寸劇をしました。キャラバンメイトの活動の中で、北房文化センターのような大きなステージでの劇の披露は初めてのことでちょっと緊張しましたが、無事終了しほっとしています。認知症サポートだけでなく、地域のいろんなことについて、みんながお互いに声を掛け合っていく。そうして真庭が今以上に安心して暮らせる地域になればいいですね。

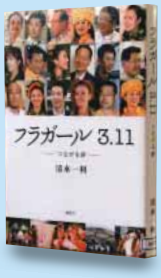
図書館へ行こう！ 本の紹介

真庭市立蒜山図書館

〒717-0505　真庭市蒜山上長田545-2
TEL0867-66-7880　FAX0867-66-7881
メールアドレス：toshokan_hz@city.maniwa.lg.jp
開館時間　9:00～18:00（土・日8:00～17:00）
休館日　毎週月曜日と土・日を除く祝日

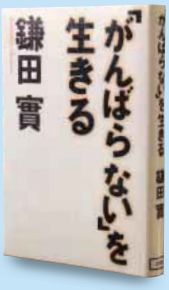
今月のおすすめの本

「フラガール3・11―つながる絆―」
清水一利／著　講談社



３月11日、被災した宿泊客のためにハワイアンズの社員は何を考え行動に移したのか。震災の影響で自宅を失ったフラガール、じつは引退が決まっていたリーダーの選択。全国124カ所におよんだフラガール全国きずなキャラバンの舞台裏。今なお続く風評被害に対する会社の取り組み。一山一家の精神は、今もいわきの人々に息づいていた。

「「がんばらない」を生きる」
鎌田實／著　中央公論社



今こそ伝えたい！半生をかけてぼくが探しつづけてきた「絆の哲学」。これからのニッポンを変える幸せのカタチがここにある。自らのジグザグ半生、「がんばらない」の誕生と深化、ポスト・フクシマへの覚悟。田舎医者が探求し続けた思索の集大成。

「1日1話3分で読める頭のいい子を育てるおはなし366」
浜本律子　和田千春／編集　主婦の友社

日本や世界の昔話はもちろん、子どもたちが一生のうちに必ず出会いたい名作を網羅してあります。
作品紹介（一部）桃太郎、三匹の子ブタ、わらしべ長者、長靴をはいた猫、白雪姫、浦島太郎、笠地蔵、フランダースの犬　など

自動車文庫「本の宅配便」巡回日

1月23日（月）

◇9:15～10:15
真庭家畜診療所蒜山支所前
◇10:30～11:30
真庭森林組合蒜山支所前
◇13:00～14:00
川上保健センター前
◇15:00～16:00
中和保健センターあじさい前

ヘルシークッキング

真庭市栄養改善協議会の提供です

豚汁

この季節においしい素材をどっさり入れて。からだが芯から温まります。

材料（2人分）

- 豚肉こま切れ 30ｇ
- ダイコン 2cm　● ニンジン 1/4本
- ジャガイモ 小1/2個　● ゴボウ 4cm
- コンニャク 20ｇ　● 長ネギ 4cm
- Ⓐ 水 300cc
  和風だし 小さじ1/2
  味噌 大さじ1

作り方

①ダイコン・ニンジン・ジャガイモは皮をむいて厚めのイチョウ切りにする。長ネギは小口切りにする。
②ゴボウはたわしで皮をこそげ取り、厚めの小口切りにする。コンニャクは小さめの一口大にちぎる。
③鍋にⒶ・肉・長ネギ以外の野菜を入れ15分ほど煮て、味噌と長ねぎを加え火を止める。

＜1人分栄養価＞
エネルギー87kcal　たんぱく質 5.1g
脂質 2.3g　カルシウム45mg
塩分 1.5g

今月のレシピ
提供は
大西あつむさん
（湯原支部）

まにわが好きっ 読者の広場

▲ PN あすか

▲ PN シャイニング竹内

今月の1枚

社地区からの眺めは富士の形（12/19）

湯原地域にある標高954mの櫃ヶ山は登山口から見ると3つの櫃に似ているように見えることからその名が付けられましたが、場所を変えてみると「湯原富士（社富士）」とも呼ばれる美しい形の山です。

川柳「宝」

選：川柳おちあい　武村一美さん
3月号の兼題は「袖」

同居する子孫我が家の宝です　山中清子　蒜山下和
一等の夢が買わせる宝くじ　武村悠々　上水田
何よりも元気がわたしの宝もの　西本艶子　岩井谷
一つだけ心に秘めてる宝物　永田行雄　樫東
胸にきゅん優しい言葉宝物　小島よしこ　鍋屋
野良仕事荒れたこの手が宝物　菊池俊男　本郷
元気だよこれぞ我が家の宝です　横山とも子　久世
健康な暮し宝として生きる　菊池千江子　本郷
八十路坂登れる健康宝物　山元美代子　阿口
相応な元気宝とする笑顔　楢本公枝　上市瀬
古稀でなお宝の地図を探してる　由井堅史　蒜山初和
読み書きに辞書はわたしの宝物　庄司美佐恵　久世
すきま風吹けどふる里宝なり　岩見千里　山久世
辛抱は宝物だと亡母の声　小川知恵子　栗原
節くれた母の手家の宝物　若田万寿子　落合垂水
お宝は老いて達者な父と母　矢谷冨士野　五反
待望の宝がおなか蹴っている　狩谷博子　社

〈軸吟〉いのち残照残り時間を宝とす　一美

健康のススメ

不育症を乗り越えて

お話：落合病院　副院長　**近藤恒正**さん　　問 TEL0867-52-1133

不育症は早めの検査・治療が大事

不育症とは？

不育症とは妊娠はするが、胎児が育たずに流産や早産を繰り返してしまう状態のことです。妊娠全体の10～15パーセントの確率で流産が発生するといわれていて、早期の流産の場合には、時期が早すぎるために、それに気付いていないという可能性もあります。一度の流産は珍しいものではありませんが、繰り返してしまう場合もあり、2回連続することを反復流産、3回以上連続することを習慣流産といい、これらを合わせて不育症と呼んでいます。流産を繰り返すと、妊娠を継続できる率が徐々に下がってしまいます。

流産した人が次の妊娠で子どもを授かる確率

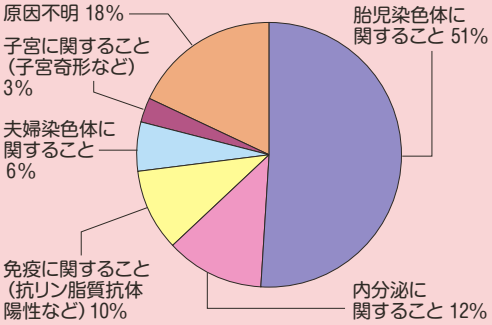
流産回数	妊娠継続率
1回	80％
2回	70％
3回	50％以下

3回流産した人では妊娠継続率が下がるのが分かります

原因は？

妊娠する年齢が高齢になるにつれて、特に母体年齢が40歳以上になると、流産する確率が高くなるといわれています。しかし、年齢だけが原因ではありません。流産の原因の約60パーセントは、親または胎児（受精卵）の染色体に関することが原因で、流産は異常妊娠の継続を防ぐための自然淘汰であるとも考えられています。その他には、子宮の形や内分泌、免疫に関することなどが原因に挙げられます。詳しく調べても原因が分からない場合ももちろんあります。

不育症の原因



治療法はあるの？

まず、血液検査や子宮卵管造影検査などで原因を突き止めます。原因がわかり、それに対する治療を行うことで、今後子どもを授かることが期待できます。万が一、原因不明の人でも経過観察を行うことにより、比較的良好な結果が得られています。適切に検査と治療をすれば、85パーセントの不育症の人が無事出産できるという研究結果も報告されています。過去に流産を経験したことがある人の中には、また流産してしまうのでは…、今後妊娠してもちゃんと育つのかな…といった不安を持っている人もいると思いますが、専門の医療機関にまずは相談してみてください。

費用は高いの？

残念ながら不育症の治療には保険が適用できず、妊娠から出産までの期間を通して百万円程度の負担が必要になります。真庭市では、全国に先駆けて不育症治療の経済的負担の軽減を目的とした支援措置（一年度あたり30万円までの助成金支給）を設けています。詳しくは、健康推進課TEL0867(42)1050までお問い合わせください。

参考ホームページ：不育ラボ（不育症研究）ＨＰ、名古屋市立大学大学院医学研究科産科婦人科学ＨＰほか

MANIWA NO SUN

まにわの地産地消 39

ほんのり“塩味”体に優しい新野菜

アイスプラント

お話
アイスプラント
生産グループ久世　会長
二宗哲夫さん（目木）

アイスプラントは、全国の市場に出回りだして、まだ5年ほどの珍しい野菜です。独特の味と食感で注目を集めています。

冬から春にかけて収穫の時期を迎えます。南アフリカ原産で、乾燥に強く、地中のミネラルを吸い上げる力があります。見た目の特徴は、名前のとおり、葉や茎の表面に凍っているかのような水滴がついていることです。この水滴には、カリウム、クエン酸、ピニトールなどのミネラルが豊富に含まれていて、ほのかな塩味を生み出しています。継続して食べることで、疲労回復やメタボ予防などに効果があるといわれています。

もう一つの特徴は、プチプチとした弾けるような食感があることです。食感と素材の塩味を生かして、トマトやレタスなどと一緒にサラダで食べるのが一般的な食べ方です。火を通す食べ方としては、おひたし、和え物やてんぷらなどがあります。

今年は岡山、鳥取県内のスーパーに出荷しています。久世地区での栽培は、まだ始まったばかり。もっと仲間を増やして、もっと生産して、特産化していきたいと思っています。多くの人に食べてもらえるように頑張ります。

はさみでアイスプラントを収穫する二宗さん。「畑に定植して少ししした頃から、週一回の水やりに加えて、塩水を週一回程度与えます。塩水を嫌ってか虫がつきにくく、比較的育てやすい野菜です。ただ“塩加減”が大事で、実際に味を見ながら塩分濃度を調整しています。」

ぐるっとまにわ 真庭
まちの話題

100歳おめでとうございます
ご家族に囲まれ長寿のお祝い

市内在住の3人の方が、ご家族に囲まれて百歳の誕生日を迎えられました。数学の中でも特に因数分解が得意で、3年前までは新聞に掲載された高校入試問題に挑戦していた西本さん、お話をするのが好きで、出された食事はほとんど残さず食べるという神尾さん、今でも家の周りを散歩したり新聞やテレビを見て過ごし、昨年の夏までは足踏みミシンを使って雑巾などを縫っていたという川元さん。これからも元気でお過ごしください。

写真右上：西本登美子さん（落合垂水）
明治44年11月29日生まれ
写真左上：神尾君子さん（樫西）
明治44年12月3日生まれ
写真下：川元たねよさん（下呰部）
明治44年12月6日生まれ

家族に囲まれてお祝いを受ける満100歳を迎えられた皆さん

開運目指して汗流す
開運動会

11月27日、「開運動会（真庭商工会青年部落合エリア主催）」が白梅総合体育館で行われました。旭川いかだ祭りに代わる地域振興イベントとして企画し、今回が初めての開催。市内外から40チーム2百人が参加。全員の脚を結ぶ10人10脚や4グループが3つのボールで一度に競技するどっち？ボールなど趣向を凝らした6種目で得点を競いました。参加者らはスポーツを通じて親睦を深め、さわやかな一日を過ごしました。

スピードを競って、一生懸命に馬を跳ぶ参加者

宇宙桜がふるさとの大地に
宇宙帰還醍醐桜苗の植樹式

宇宙から帰還した醍醐桜の種から育った桜の苗が11月23日、醍醐桜近くに植えられました。この種は平成20年11月から約8カ月間宇宙ステーションの実験棟「きぼう」に滞在したもので、帰還後は美咲町の園芸家に育てられていました。この日は地元住民や美川小学校児童ら約60人が集まり、2・5㍍まで生長した宇宙桜をふるさとの大地に植樹。醍醐桜に見守られながら、新たな千年の歴史がスタートしました。

宇宙桜を植える参加者ら（後方が醍醐桜）

11/26 日本のルールを守りましょう

市内で就労し、生活している外国人に向けて交通安全教室などを伝える、外国人生活支援講習会が、市民活動支援プラザで行われました。参加者は、日本語が分からないながらも、熱心に話を聞いていました。

11/27 歩いて見つけよう地域の魅力

下河内ミニ文化祭・ウォーキング大会が開かれました。文化祭会場のコミュニティハウスには手作り品などを展示。約70人が参加したウォーキング大会では、約４ｋｍのコースを歩いて地域に親しみました。

12/1 自殺予防は周りの人の気付きから

12月１日と８日、心の健康づくり県民講座「誰でもゲートキーパー」が本庁舎で開かれました。自殺のサインに気付くことができるようになることを目指し、関連する病気や自殺する人の傾向などを学びました。

12/11 楽しみながら、勝負は真剣に

2011真庭市親睦ソフトバレーボール大会（市ソフトバレーボール協会主催）が、白梅総合体育館で行われました。市内外から56チーム約300人が出場し、日頃の練習の成果を発揮し、熱戦を繰り広げました。

12/15 年越しそばで仲良く交流

老人と男性の料理教室（市老人クラブ連合会川上支部主催）が、川上保健センターで開催されました。そば屋から講師を招き本格的なそば打ちに挑戦。悪戦苦闘しながらも、おいしく天ぷらそばをいただきました。

認知症患者への接し方について熱演するキャラバンメイト

地域のふれあいを大切に

第1回ふれあい・助けあい隊のつどい

「活かせ！上水田ふれあい・助けあい隊」が12月11日、北房文化センターで活動を報告するつどいを開きました。組織や世代の垣根を越えたふれあいで地域を支えようと発足したのが1年前。普及率が約8割に達した救急医療情報キットの設置活動などを報告しました。また、つどいでは民生委員の活動での助けあいの事例発表のほか、認知症について理解を深めるキャラバンメイトの寸劇や講話などもありました。

雪が舞うゲレンデで行われた安全祈願神事

スキーシーズン到来告げる

蒜山スキー場開き

市内3カ所のスキー場（津黒高原、上蒜山、ひるぜんベアバレー）の合同スキー場開きが12月17日、ひるぜんベアバレースキー場で行われました。スキーシーズンの到来を告げる恒例行事で、関係者ら約50人が集まってシーズン中の安全を祈願しました。前日から降り続いた雪でゲレンデは一面真っ白。滑走可能な状態にまでは至りませんでしたが、安定した降雪を予感させる幸先のよいスタートとなりました。

このコーナーは、皆さんや支局から寄せられた情報で作成していきます

広報真庭 1月号 平成24年1月1日発行（通巻81号）

真庭市観光サポーター募集!

真庭市を県内外でＰＲし、より一層の観光振興を図るため、「真庭市観光サポーターズ倶楽部」を設立し、会員を募集します。

各地のサポーターにはメールなどによる定期的な情報発信のほか、アンケートやイベントなどへの協力をお願いし、サポーター会員の皆様と協力し合いながら観光振興を図ります。

観光回廊まわに真庭

サポーターは現在419名（12月12日現在）で、募集は随時行っています。協力は難しいけど情報がほしいという人も大歓迎です。是非お申し込みください。

■問い合わせ先　真庭市商工観光課
〒719-3292　真庭市久世2927-2
TEL0867-42-1033　FAX0867-42-1037
mail：shohkoh@city.maniwa.lg.jp

観光回廊真庭冬のキャンペーン

真庭 冬遊びNAVI

3月4日㊐まで

問 観光回廊真庭誘客協議会（真庭観光連盟内）
TEL0867-44-4111

①リフト1日券提示で入浴・宿泊割引
日帰り温泉施設が最大50％OFF！
宿泊施設の宿泊・日帰り入浴が10％OFF！
（蒜山ホースパーク乗馬体験の半券でも可）

②毎週水曜日割引
真庭の３つのスキー場共通でリフト１日券が
大　人　1,000円OFF！
子ども　　500円OFF！

③キッズデー1月14日㈯・2月25日㈯
小学生以下のお子様対象で、真庭の３スキー場や近隣の日帰り温泉で割引が受けられます

その他、冬ならではの体験メニューなど盛りだくさん！道の駅や観光施設等に置いてあるパンフレットをご覧ください。

まにわかスキッ!!
編集後記

「盆と正月が一緒に」なんて表現がありますが、年末年始は実際にクリスマスと正月が立て続けにやってきます。テレビを見ていても、ベルの音が止んだと思ったら急に琴の音が聞こえだす和洋折衷な時期。プレゼントにお年玉、子どもにとっては夢のような1週間。大人にとっては何かと出費がかさむ時期ですが、旧知が集まるこの機会、毎年楽しみです。　江崎

昨年は忙しいながらも充実した一年を送ることができ、その年の締めくくりをのど自慢本選に出場してと思っていましたが、残念ながら予選落ちでした(泣)。でも、とても楽しい思い出がまたひとつ増え、女性消防団員一同喜んでいました。さて、今年は辰年。息子は年男。親子共々、空に昇っていく龍のごとく、勢いよく前進していきたいと思っています。　長須

先日、職場で「雑煮」の話に花が咲きました。白みその家があれば、おすましの家もあります。具には、はまぐり、ぶり、ほうれん草やかまぼこなどを入れ、それぞれの家で流儀があります。北海道に行った時には、鯨汁にお餅を入れて食べたこともあります。正月の料理一つを取っても、全国、市内各地でさまざまな文化があって、新鮮で楽しいですね。　福島

■発行　真庭市役所　■編集　総務部秘書広報課
■秘書広報課　Eメール　hisho@city.maniwa.lg.jp
〒719-3292 岡山県真庭市久世2927-2　TEL0867-42-1163
ホームページ　http://www.city.maniwa.lg.jp

VEGETABLE OIL INK この広報紙は、環境にやさしい植物油インキを使用しています。
この印刷の一部には、水質保全に有効な水なし印刷方式を採用しています。
この広報紙は、再生紙を使用しています。